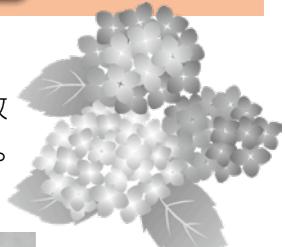


地域包括支援センター通信

～みんなのこだわりマスクをご紹介♪～

熱中症に注意が必要な季節になりましたが、感染症予防のためにマスクが手放せません。マスク不足の中、各自で手作りされる方が多くいらっしゃいました。そこで、今回は皆さんのが個性豊かな手作りマスクを特集します！



3人のおもいやり*マスク
落合 近藤 幸紀子さん
落合 小林 富紀さん
落合 上村 和子さん



配布した物
一式



「研究に研究を重ねて、今の形のマスクが完成しました。生地も3段階で厚さ調節をしています。同じ柄がないほどたくさんの種類の布がありますが、これは高橋照子さんから頂いたパッチワーク用の布で、素敵な柄がたくさんあります。」

マスク配布活動！

「4月はしあわせ会の活動として、地域にマスクと作り方を配布しました。すると、その日のうちに作ってくれたり、配布マスクを使ってくれたりしました。みんなが予防の意識をもってくれるようになったのがうれしいです。」



手先も脳も器用に**マスク
落合 高橋 照子さん

「趣味のパッチワークの布や使わなくなった服を使ってマスクを作っています。手縫いで作ることにこだわっており、手先を動かせば認知症予防にもなるかなと。手縫いで作るとミシンほどきれいな縫い目になりません。でも糸と同じ色の布を使って、縫い目が目立たないよう工夫しています。」

工夫点

●軽くて薄くてしっかりしているパッチワークの布はマスクに最適。

機能性抜群！マスク
西川 三谷 志乃さん

「女性用マスクの内側の生地を黒色とか濃い色を使いつばんデーションの汚れを目立たなくしています。」

工夫点

●速乾性の使わなくなったTシャツの生地をリメイク



おしゃれを楽しむ♪マスク
西寺内 秋山 千恵さん

「自分の顔の形に合うマスクに出会うまで3～4種類のマスクを作っていました。自宅には20枚程度の手作りマスクのストックがあり、毎日の気分に合わせてマスクでのおしゃれを楽しんでいます。今しかできない楽しみです。」

工夫点

●レースをあしらった薄手の生地を使って夏らしく



白いレース
バージョン

愛情たっぷり♥マスク
東土居 藤原 萌さん

「綿は綿でも、肌触りの良さを重視して選んだお肌に優しい生地を採用しています。また、立体的に作ることで呼吸しやすい設計にしています。」

工夫点

●肌ざわりの良い生地を使用
●立体的な形にしている



工夫点

●鼻と口に膨らみを作り呼吸のしやすい形状にしている



個性がきらり★マスク
西土居 上池 政子さん

「徳島県にある國中寺のボケ封じ観音様にお参りした時に手に入れた布を使いました。『虎は千里往って千里を還る』という言葉があるのでトラ柄のところを使ってみました。普段はトラ柄が見えたなら恥ずかしいので裏返しています。」

工夫点

●自分の顔にピッタリになるよう何度も調整したこと